

12 主な故障状況と対処方法

本機が正常に動かない場合は、次の表をよくお読みいただき製品を確認してください。

取扱説明書に掲載している部品の交換をされる場合は、交換方法をよくお読みいただき、適切に交換作業を行ってください。以下に記載している対処方法を施しても、なお問題が解決しない場合、また、この取扱説明書に掲載していない部品の交換方法・調整方法につきましては、お買い上げの販売店または弊社までお問い合わせください。また、処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外のお客様はご面倒ですがお買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。

△ 警告 部品交換を行う時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

故障修理についてのお問い合わせ先

富士インパルス

修理課（東日本）

千葉県流山市南流山 2-27-6

TEL 050-1780-4164

修理課（西日本）

大阪府豊中市庄内栄町 4-23-18

TEL 06-6335-1234

処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外の方はご面倒でもお買い上げの販売店または弊社修理課までご相談ください。

このようなときは	ここを確認してください	対処方法
シールがきれいにできない	ヒーター・シリコンゴムにゴミが付着していませんか。	きれいな布で拭き取ってください。
	ガラステープやシリコンシート、シリコンゴムが破損していませんか。	ガラステープやシリコンシート、シリコンゴムを交換してください。
	加熱温度が高すぎませんか。	シールができる最低の加熱温度に設定してください。
	冷却温度が高すぎませんか。	冷却温度を下げてください。
ヒーターが切れやすい	加熱温度が高すぎませんか。	シールができる最低の加熱温度に設定してください。
	冷却温度が高すぎませんか。	冷却温度を下げてください。
	ガラステープやシリコンシートが破損していませんか。	ガラステープやシリコンシートを交換してください。
	電極が破損していませんか。	※電極を交換してください。
シールの仕上がり状態が左右で異なる (片方だけが溶けるなど)	シリコンゴムの片側だけが消耗し、へこんでいませんか。	シリコンゴムを交換してください。
ヒーターが中央部で折れて盛り上がる	電極が破損していませんか。	※電極を交換してください。
	シリコンゴムが消耗して凸凹が発生していませんか。	シリコンゴムを交換してください。
電源ボタンを ON 状態にしても電源ランプが点灯しない	電源コンセントに電気がきていますか。	作業場の電源に電気がきているか確認してください。
	電源プラグは確実にコンセントに差し込まれていますか。	電源プラグを確実にコンセントへ差し込んでください。
	電源プラグが破損していませんか。	※電源コードまたは電源プラグを交換してください。
	電源コードが断線していませんか。	

このようなときは	ここを確認してください	対処方法
漏電ブレーカーが落ちる	シール加熱中に漏電ブレーカーが落ちますか。	※電源側に適正電圧がきているか調べてください。 ※コントロールユニットの故障が考えられますので交換が必要です。
	電源を入れると同時に落ちますか。	※非常停止スイッチが OFF の状態で電源を入れると同時に落ちる場合、漏電している可能性がありますので、お買い上げの販売店または弊社修理課までお問い合わせ下さい。
	非常停止スイッチが ON になっていませんか。	※非常停止スイッチが ON になっていませんか。
ポンプが動かない		製品本体の電源を OFF にして、30分以上放置してから再度電源を ON にしてください。 ※上記の対処方法で解消されない場合は内部電子部品の故障が考えられますので交換が必要です。

12-1 ディスプレイのエラー表示

エラーNo.	エラー内容	原因	確認 / 対処方法
0101 ~ 0103	レバースイッチ異常 ON	レバースイッチの位置ずれ。 レバースイッチの故障。 安全回路ユニットの故障。	センサーの位置調整または部品交換が必要です。 ※お買い上げの販売店または弊社修理課までお問い合わせください。
0201	レバースイッチ異常 OFF	レバースイッチの位置ずれ。 レバースイッチの故障。 安全回路ユニットの故障。	センサーの位置調整または部品交換が必要です。 ※お買い上げの販売店または弊社修理課までお問い合わせください。
0301	加熱温度未到達	温度センサーの位置ずれ。	温度センサーがずれていないか確認してください。
		電源電圧の低下。	タコ足配線や長すぎる延長コードで電源電圧が低下していませんか。 単独の電源ラインを確保してお使いください。
		ヒーター断線。	ヒーターが切れていないか確認してください。
		-----	弊社指定のヒーターを使用されていますか。
0501	冷却時温度上昇	制御部品の故障。	制御部品の故障が考えられます。作業を中止し、漏電ブレーカーを OFF にしてください。 ※お買い上げの販売店または弊社修理課までお問い合わせください。

エラーNo.	エラー内容	原因	確認 / 対処方法
0502	異常通電	制御部品の故障。	制御部品の故障が考えられます。作業を中止し、漏電ブレーカーを OFF にしてください。 ※お買い上げの販売店または弊社修理課までお問い合わせください。
0601	温度上昇未検知	温度センサーの位置ずれ。	制御用温度センサーがずれていないか確認してください。
		温度センサーのコネクタ抜け。	制御用温度センサーセットのコネクタが確実に接続されているか確認してください。
		温度センサーの故障。	制御用温度センサーセットを交換してください。
0701	ヒーター断線	ヒーターの断線。	ヒーターが断線していないか確認してください。
		電極とヒーターの接触不良。	ヒーターを固定しているビスが緩んでいませんか。 ヒーターは電極の溝に取り付けられていますか。 ヒーターと電極の接触する金属部分をサンドペーパーなどで磨いてください。
		配線不良。	電極に繋がる電線が外れていないか確認してください。
		制御部品の故障。	※お買い上げの販売店または弊社修理課までお問い合わせください。
0702	電流異常検知	制御部品の故障。	※お買い上げの販売店または弊社修理課までお問い合わせください。
0703	ヒーター断線	ヒーターの断線。	※お買い上げの販売店または弊社修理課までお問い合わせください。
0704	ヒーター断線	ヒーターの断線。	ヒーターが断線していないか確認してください。
0802	温度センサー異常	温度センサーの故障。	※お買い上げの販売店または弊社修理課までお問い合わせください
0805			
0901	レバースイッチ未検知	レバースイッチの位置ずれ。 電気配線の断線。	※お買い上げの販売店または弊社修理課までお問い合わせください
2001 ~ 2002	フットスイッチ ON 検知	フットスイッチ入力：ON。 フットスイッチの故障。	フットスイッチが ON になっているので、次工程の動作を実行できません。電源投入時、シール終了後のレバー開放時はフットスイッチから足を離してください。フットスイッチから足を離してもエラーが表示される場合は、フットスイッチを交換してください。

エラーNo.	エラー内容	原因	確認 / 対処方法
2101～2103	レバー上部位置センサーホーラー	上部位置センサーの異常検知。	
2201～2215	レバー中段位置センサーホーラー	中段位置センサーの異常検知。	
2301～2306	レバーハンダ位置センサーホーラー	下部位置センサーの異常検知。	
2401～2403	ノズル後退位置センサーホーラー	ノズル後退位置センサーの異常検知。	
2503	ノズル前進位置センサーホーラー	ノズル前進位置センサーの異常検知。	
2601～2604	スポンジ位置センサーホーラー	スポンジ位置センサーの異常検知。	
4000～4004	安全回路エラー	安全回路の異常検知。	制御部品の故障が考えられます。作業を中止し、漏電ブレーカーを OFF にしてください。 ※お買い上げの販売店または弊社修理課までお問い合わせください。
4007～4010			
5001	ゼロクロス未検知	電気配線の断線。 制御部品の故障。	※お買い上げの販売店または弊社修理課までお問い合わせください。

12-2 トラブル発生時は、入出力状態確認を活用してください

入出力状態確認で、製品の状態がわかります。トラブルが発生したときは、ディスプレイ画面に入出力状態を表示させ、X、Y それぞれの何番目が白い表示になっているかを伝えていただくことでトラブルの状況を把握することができます。

お問い合わせの際は入出力状態で確認してからご連絡をお願いします。

「入出力状態確認」画面は、メニュー画面（メイン画面で MENU を押す）を開き、項目を選択することで表示可能です。

X0～、Y0～、IN1,2、OUT1,2 各動作内容は、「15 電気回路図」（→ P.54）の入力側（X, IN）、出力側（Y, OUT）にそれぞれ動作を記載しています。

No. 01 脱気(タイマー) + ガス 回数: 1 0123456789 12 フットSW: 運転開始
X 0000000000 00 IN 00 MENU: 初期状態/戻る
Y 0000000000 OUT 00 I=ON I=OFF